

## 第1回大学当局と実行委員会の意見交換会 議事録

日時：3月31日（火）14：00～14：35

場所：高等教育推進機構 応接室（E106）

### <出席者>

大学当局側：長谷川理事、佐藤学生総合担当係長、安齊同担当主任、藤野囑託職員

実行委員会側：（実行委員長）小林俊介、（副実行委員長）山根斗和・岡田悠太郎、（事務局長）木村智瑛

### <議事録>

#### 【大学当局】

- 大学祭は重要であると考えているあるが、大学祭の新型コロナウイルス対応については、コロナのためこれから検討する。2週間以内で方向をはっきりさせたい。
- 現時点での大学祭の開催について、どのような意見になっているのか教えて欲しい。
- 学生の大きな行事は役員会で決めている。

#### 【実行委員会】

- 3月3日からの公認学生団体の活動の自粛により会議ができていないため、意見の収集ができておらず、大きな決断はできない。
- 各祭に関しては各祭の実行委員長が決めているため、この意見交換会のみでは全てを伝えるのは難しい。また、今回の意見交換で話す内容は学生の総意というわけでもない。
- 実行委員会としての選択肢は3つある。
  - ① 6月に行う。（縮小開催含め）
  - ② 秋への延期。（10月下旬から11月頭）
  - ③ 中止。
    - ①に関してはコロナの影響もあって難しい。
    - ②に関してはできる限り3日間行いたい。

#### 【大学当局】

- ②や③を視野に入れつつもできるだけ北大祭は行いたい。
- 6月開催については17日ごろにははっきりさせたい。
- 新1年生の授業の開始は延期については新1年生は5月11日から予定しておりとなっており、課外活動の開始もそれに準ずる。
- 北大祭の会議等の集まりはどれくらいの人数が集まるのか。

#### 【実行委員会】

- 実行委員会の業務を委託された実行委員会事務局と実行委員会の合同本部会については 100 名程度。実行委員会のみなら 10 人程度。
- 役員会の方針が決まったらもう 1 度話し合いを行いたい。

#### 【大学当局】

- 100 人近くなら大学としては無理と言わざるを得ない。せめて N1 教室なら 30 人から 40 人近く、大講堂なら 50 人程で人の間隔を離さないといけない。
- 人数が判明次第学生支援課に連絡してほしい。（見込み人数も含めて連絡）
- S 棟に関しては設置機材の都合上、運び込みなどがあるため使用は難しい。
- また、話し合いについてはまた行いたい。
- 正直 6 月開催は厳しい。
- 延期するなら季節的には 10 月頭

#### 【実行委員会】

- 10 日までには集まって話す。具体的な日程は 4 月 6 日・9 日・16 日で、9 日までには決めたい。

#### 【大学当局】

- 13 日から 17 日で 1 度実行委員会と話し合い、役員会にもっていきたい。
- 1 年生の学事暦が今日決定。
- 仮に秋開催となると、短縮開催としては可能性がある。
- 10 月頭の学会はあまりない。
- 大きな学会が無く、全体の予定が合えば可能性はある。

#### 【実行委員会】

- 各祭は準備に 1 日使うところもあり、2 日間開催だと厳しいところがある。できれば 3 日間の日数の確保をしておきたい。3 日間が不可能であれば金曜日の午後を休講にするなどの措置も検討してもらいたい。

#### 【大学当局】

- 現状 3 日間の秋開催は厳しい。2 日間でもやらないよりはマシ。
- やるかやらないかについては実行委員会の方で方針を決めていただきたい。
- 当面の問題は 6 月どうするかである。
- オリエンテーションは中止。5 月 7 日と 8 日はガイダンスを行う。学生証については自宅に郵送。

**【実行委員会】**

- オリエンテーションを行えないと榎陵祭のスタッフを集めるのが難しい。

**【大学当局】**

- それについては実行委員会の方で何とかしてほしい。
- 希望などはできるだけ紙面でほしい。

以上